



# ふんふんびりし

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.5

2007年10月発行

## 中高生ホームステイ交流2007夏



▲白山恐竜パーク白峰にて



▶美川地域のボランティアグループ「スピリッツ」とともにカレー作りに挑戦

### 中国とのホームステイ交流がスタートしました

白山市の親善友好都市等との中学生・高校生ホームステイ交流事業に、今年から中国瀋陽市と鳥越中学校の姉妹校である南京大学附属中学校が加わり、これで白山市の交流事業のパートナーは、世界の4カ国5都市となりました。

第1回瀋陽市・南京大学附属中学校からの一行28名の団員は、8月5日から12日にかけて本市を訪れ、市内の17家庭でホームステイを体験しました。滞在中は、松任まつりへの参加、鳥越中学校と鶴来中学校、また、市内の高等学校を分かれて訪問し、生徒の皆さんと音楽演奏や部活動、書道を通して交流しました。真夏の暑さも何のその、積極的に滞在日程をこなし、たくさんの人々との交流を楽しんでいました。来年の夏には、白山市の中高校生が現地を訪れます。

### 白山市の青少年ホームステイ交流プログラム (4カ国5都市)



### C・O・N・T・E・N・T・S

|                    |     |
|--------------------|-----|
| ■ 中高生ホームステイ交流2007夏 | 1~2 |
| ■ H.I.A. トピックス     |     |
| 市国際交流サロン利用者3万人を突破  | 3   |
| 日本のお父さん、お母さん       | 3   |
| ■ H.I.A. だより       | 4~5 |
| ■ 国際交流サロンのページ      | 6   |
| ■ あなたも親善大使お便りコーナー  | 7   |
| ■ JETのひろば          | 7   |
| ■ H.I.A. からのお知らせ   | 8   |

今夏実施したホームステイ交流で受け入れ事業を行ったのは、中国溧陽市・南京大学附属中学校の一行28名とイギリスポストン町から中学生等一行26名です。一方、派遣事業では、市内中学生15名がアメリカコロンビア市へ、市内高校生10名がオーストラリアペンリス市をそれぞれ訪れ、現地でホームステイを体験しました。

### ようこそ白山市へ -イギリスポストン町中学生の皆さん

イギリスポストン町から第7回ポストン町中学生ホームステイ交流団(中学生23名、引率者3名)が7月15日から26日の11泊12日の日程で、本市を訪れました。訪問団の皆さんは、本市の中学生が昨年、同町を訪れた際のホスト生徒の皆さんで1年ぶりの再会となりました。滞在中は、ホスト生徒が通う学校と一緒に通学し、学校体験を行ったほか、太鼓や茶道など日本文化にも挑戦しました。また、小舞子海岸での海水浴や、尾口地域でのキャンプなど海から山までの豊かな自然の中でさまざまな体験活動を楽しみました。



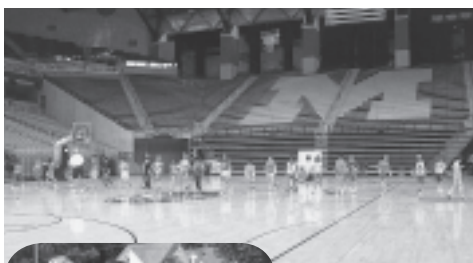
▲美川幼稚園で園児と交流

◀親谷の湯(白山スーパー林道)で足湯

### 海外へ行ってきました -本市の中高生の皆さん

#### 第9回中学生コロンビア市ホームステイ交流

市内在住の中学生15名と引率者2名が、7月24日から8月5日の12泊13日の日程でアメリカを訪れました。コロンビア市では、9泊10日のホームステイをしながら、同市にあるミズーリ州立大学キャンパスツアーを行ったり、近郊のセントルイス、オザーク湖を視察しました。州立大学内にあるバスケットボールアリーナでは、実際に、大学の体育教官から手ほどきを受けるなど本場アメリカのバスケットボールに挑戦しました。今年、本市の中学生を受け入れてくれたホストファミリーの生徒たちは、来年の夏、白山市にやってきます。



▶到着時、ウェルカムボードを持って歓迎するホストファミリー



▲ミズーリ州立大学バスケットボールアリーナにて

#### 第8回高校生ペンリス市ホームステイ交流

市内在住の高校生10名と引率者2名が、7月27日から8月8日の12泊13日の日程でオーストラリアを訪れました。ペンリス市では、9泊10日のホームステイをしながら、ホスト校のペンリスハイスクールに通学しました。毎日、学校に通い、授業に参加することで、ホスト生徒以外にも、顔見知りや友達がたくさんできたようです。また、授業の合間には、アボリジニセンターでブーメラン作りに挑戦したり、近郊の世界遺産であるブルーマウンテン国立公園にも小旅行するなど、オーストラリアを満喫しました。来年、4月には、今回受け入れたペンリスハイスクールの生徒たちが白山市にやってきます。



◀ペンリス高校で交流する団員の皆さん

※両訪問団の団員の皆さんの感想文や滞在日程の様子を記録した「体験交流記」を現在作成中です。後日、希望の方にはお分けいたしますので、お問い合わせください。

# 市国際交流サロン利用者3万人を突破

## —中国出身の江さんに記念品を贈呈

国際交流サロンでは、開館以来の利用者が、9月15日に3万人を突破しました。3万人目の記念すべき来館者は、中国江蘇省出身で、市内の企業実習生、江雲春さん（32）でした。江さんは、去年5月に来日して以来、毎週土曜日の午後3時からの日本語教室を受けています。この日も、いつも通り来館した江さんは、受付で3万人目を告げられると、びっくりした様子で、福住孝国際交流協会会長より、市特産品詰め合わせの記念品を贈呈されました。

同サロンは、外国人を支援するための日本語教室や相談窓口の場として、また、日本人市民との交流の場として、平成14年12月に、松任文化会館2階に開館しました。

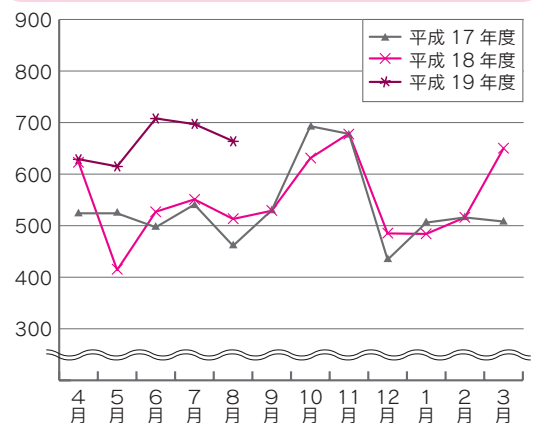
開館以来、同サロンには年間6,500人以上の利用があり、今年度に入り、その利用者は急増しています。これは、昨今の市内企業の外国人研修生・実習生の受け入れの増加に伴い、日本語教室を受講する外国人の増加によるものと思われます。一方、外国人を講師に海外の文化を学ぶ講座や、語学講座、サークル活動、ボランティア団体の会合など、日本人市民の利用も年々増加しています。

今後、多文化共生の時代に向かい、同サロンは、外国人市民と日本人市民をつなぐ場として、ますます欠かせない存在となっていくことでしょう。（関連記事6ページ）



▲福住会長より3万人目の記念品を贈呈される江雲春さん(左)

### 国際交流サロン月別利用者数



# 日本のお父さん、お母さん

## —金城大学留学生里親制度

市内の金城大学及び短期大学部には、現在、中国人留学生が39名在籍しています。そこで、当協会では、家族と離れて暮らす留学生の悩み相談や話し相手になって、少しでも楽しい生活環境を築いて学業に励んでもらおうと、市民が日本のお父さんとお母さんとなる里親制度を始めました。今年度、この制度に希望してきた8名の留学生と、応募のあった市内の8家族の里親の皆さんとの対面式が、6月16日、美川コミュニティプラザで行われました。対面後、さっそく、里親となった各家庭で“親子団らん”の夕食をとりました。

その後、ご家庭によっては、家でいっしょに食事をしたり、メールの交換をしたり、ドライブや小旅行に誘うなどの交流を行っているようです。今後、さらに、同大学留学生より希望があった場合は、随時、里親を募集していきますのでご協力をお願いします。

▶対面式の後、夕食をとにする里親の中川高子さん（日向町、写真左端）と留学生（右から2番目）

### 里親の皆さんの声

- ・今のところ、電話でお話しをするくらいで、お元気かしらと思うと、声かけをします。元気な声だとほっとします。
- ・娘が一人増えたような感じです。
- ・せめて学生さんに元気とやる気のお手伝いになればうれしいです。



## ペンリス市との文化交流

3月23日～28日

オーストラリア・ペンリス市より、パット・シーヒー市長を団長とする初の文化交流訪問団（一行15名）が本市を訪れました。滞在中は、文化交流の一環として、両市の青少年音楽家たちによる「フレンドシップジュニアコンサート」とペンリス市が企画する写真展を開催し、たくさんの人々が訪れました。特に、学習センターで開催されたコンサートでは、ペンリス市の若手テノール歌手ロレンゾ・ロシターノさんの素晴らしいテノールに観客の皆さんは魅了され、大きな拍手を送っていました。



▲ロシターノさんと松任中学校合唱部による合唱

## 中国溧陽市お茶まつりに参加

4月26日～5月1日

溧陽市の最大の行事である「第10回溧陽市お茶まつり」の開催に同市より招へいを受け、杉本哲郎副市長を団長とする4名の友好訪問団が現地を訪れました。同市とは、平成13年に市友好訪問団が訪れて以降、SARS等の影響で交流がしばらく途絶えていた経緯もあり、現地では韓立明市長をはじめ市幹部の皆さんの熱烈歓迎を受け、交流の再会を喜びました。同市とは、今夏の青少年交流事業についても懇談を行いました。



▲第10回溧陽市お茶まつり

## 国際交流グラウンドゴルフ大会

9月16日

市内在住や在勤の外国人が参加して行う恒例のグラウンドゴルフ大会が松任総合運動公園庭園で開かれました。参加したのは、中国、ペルー、ベトナム、タイ、韓国の外国人45名と市グラウンドゴルフ協会の会員の皆さん総勢70名が一緒にプレーし、さわやかな汗を流しました。終了後、モーニンググローリー松任のボランティアが作ったカレーライスを食べながら交流を深めました。

## 日本語指導基礎講座開講中

10月2日～11月15日

国際交流サロンで活動する日本語指導ボランティアを育成するための日本語指導基礎講座が同サロンで始まりました。県日本語講師会からの派遣講師が指導にあたります。今年度は初めて、平日昼間の開催でしたが定員を超す18名が熱心に受講しています。講座修了後は、同サロンでのボランティアとしての活躍が期待されます。

## \* \* 市内の国際交流あれこれ \* \*

### PTPアンバサダープログラム

七夕かざりに願いを託す

6月29日～7月2日

米国の青少年育成団体「ピープル トゥ ピープル」に所属するイリノイ州の中学生40名と引率教諭4名が本市を訪れました。市内視察のほか、鳥越中学校で七夕かざりや部活動体験を通して交流を図りました。また市内11家庭でホームビジットを行い、通じ合う心の大切さを学びました。

### アジアフォーラム参加学生 伝統文化に触れる

7月23日

日航財団の奨学生として来日し、2007アジアフォーラム in 石川に参加したアジア・オセアニアの11の国と地域の大学生36名が、本市を訪れました。一行は、獅子吼高原の各施設を見学したあと、浅野太鼓楽器店にて和太鼓演奏を体験しました。

### 韓国青少年連盟体験交流ツアー

白山つ子との交流を深める

8月5日

韓国青少年連盟の29名が本市を訪れ、鶴来地区のジュニアリーダー「あぶぎ」とゲームやバーベキューでの交流会や、白峰での化石発掘体験を行いました。また、松任まつりの大松明の行列にも参加しました。

### アフリカから教育関係者 学校運営を学ぶ

9月21日

JICA北陸の地域別研修を受講するアフリカ6カ国の教育関係者や小学校長ら12人が、市役所を訪れ、学校と地域の連携の現状などを学びました。一行は、市内の蝶屋小、蕪城小、明光小、鶴来中の4校の教育現場を視察しました。

## 市長表敬訪問日誌

- 2年間ネパールに派遣されていた青年海外協力隊員赤座早苗さん(宮永町)の帰国報告(6月1日)
- 白山石川ロータリークラブ(RC)交換留学生で1年間カナダに派遣されていた安田誠史さん(徳丸町)の帰国報告(7月17日)
- 美川ライオンズクラブ交換留学生マリー・スイス・パービーさん(ノルウェー出身)が来市のためあいさつ(7月17日)
- 白山RC交換留学生中川理咲子さん(古城町)が1年間カナダに派遣されるにあたり出発のあいさつ(7月30日)
- 白山RCと白山石川RCが受け入れたベルギー短期交換留学生6名と、いずれも白山RCのカナダ人交換留学生アンドリュウ・ダーナムさんと、中国人奨学生王迪さんの来市のためあいさつ(8月23日)

# H.I.A. だより

## 第20回ジャパントレント留学生-白山市プログラム

今年のジャパントレントは、39カ国66名の留学生が7月31日から8月3日の3泊4日の日程で白山市にやってきました。滞在中は、市内50のご家庭でホームステイを行いました。滞在1日目のプログラムは、今年は、留学生が3グループに分かれ、広くなった市域3カ所で地域体験を行いました。それぞれの地域の特色を生かした活動内容と地域の皆さんのご協力により、参加した留学生たちは、大変満足した様子でした。また、2日目のプログラムでは、ちぎり絵講師東田洋子さんの指導によるちぎり絵のうちわ作りと、松任俳句協会の皆さんの指導により、松任ふるさと館庭園を散策した後、千代女の里俳句館にて、それぞれの思いを俳句に込めました。

### 地域体験

#### A グループ 「太鼓ワークショップと美川鮭料理」



◀ 浅野太鼓楽器店での太鼓ワークショップ

▶ 食生活推進協会美川支部の皆さんによる鮭料理のおもてなし



#### B グループ 「白山路サイクリングと鶴来流しそうめん」



◀ 綿ヶ滝から加賀一宮駅までのサイクリング

▶ サイクリング後の流しそうめんは最高(おはぎ屋にて)



#### C グループ 「大前山トレッキングと白峰郷土料理」



◀ 白山を眺望したトレッキングコース

▶ 白山ろく民俗資料館杉原家にて昼食。食後には、「かましりこ」の甘味デザート



### 文化体験



◀ ちぎり絵でうちわ作り(松任ふるさと館)

▶ 松任俳句協会の指導による俳句作り(ふるさと館庭園)



#### ●●●●●●●●●● 留学生の俳句作品 ●●●●●●●●●●

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 庭静か思いは遠く滝響く  | グルミレ (中国)         |
| 古い町木下間で君に会う  | ホンティ キム ロアン(ベトナム) |
| 朝顔や世界の友と良い笑顔 | 干 涛 (中国)          |
| 炎天に真っ白くもは美しい | シシ (インドネシア)       |
| 夏緋鯉喜ぶ顔がいい気持ち | ヌズル (マレーシア)       |



# “サロンのページ”

## 白山市国際交流サロン利用ガイド

|         |  |  |  |
|---------|--|--|--|
| 開館時間    | 午前9時～午後6時  |  |  |
| 休館日     | 月曜日(祝日の場合はその翌日)、<br>12月29日～1月3日まで  |  |  |
| 場 所     | 〒924-0872 白山市古城町2 (学習センター向い、松任文化会館横)   |  |  |
| TEL/FAX | 076-274-3371   |  |  |
| E-mail  | misalon@asagaotv.ne.jp <a href="http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/">http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/</a> |  |  |

## 最近の日本語クラス

1週間のうち一番来館者が多いのが日曜日です。日曜日だけで約70人の外国人が勉強に来ます。しかも午後に集中します。ここは日本?と思うこともしばしばあります。一定期間勉強を続けている人の中には、12月2日に行われる日本語検定試験を目指して頑張っている人もいます。また、日本で生活するためには漢字は避けて通れません。たいへん難しい漢字ですが成り立ちのしつこくを勉強するととても興味を持つ人も大勢います。



### 学習者国別ベスト3 (H19. 9月現在)

- 1位 中国            53人
- 2位 ベトナム      21人
- 3位 インドネシア 7人

### \* 研修を終え先日帰国した 中国人研修生の声 (23歳女性) \*

3年前日本へ来た時、顔は似ていても言葉がわからない、通じないそんな時、ホームシックにかかりました。そんな時サロンを知りました。サロンで中国人に会えました。頑張っている研修生に会えました。中国語でいっぱい話しました。皆さんとても親切にしてくれました。白山市に来ることができ良かったです。

## サロンでの活動紹介

### カナダ見聞 (H19. 6.16)

カナダからの明倫高校ALTのジョセリン・ネイスミスさんに自国についてお話しをしていただきました。事前に資料もまとめ、プロジェクターを使って、オーロラの写真やカナダの食べ物、移民のお話しなど盛りだくさんの内容でした。時々日本語も入れながらのわかりやすい英語に、参加された皆さんの見聞も一段と深まったようです。日本語も大変上手になったジョセリンさんは、今年7月、帰国されました。



### 参加者アンケートより

- カナダの知らなかった部分を知れて楽しかった!
- 機会があったらまた参加したい。日本語も入っていたのでわかりやすかった。
- とても楽しく参加させていただきました。このような催しがあったらまた参加したい。

## サロンからのお知らせ

### 日本文化指導ボランティア募集

毎月1回(日曜日)「お箏を楽しむ会」を開催中です。参加している方々は月1回の練習をとても楽しみにしています。お箏の他にも、お花、書道など、外国人に日本文化を教えるボランティアを募集します。  
お申し込みはサロンまで。

### 箏曲発表会のお知らせ

サロンで月1回、ボランティアで外国人にお琴を指導して下さっている川畑康子社中の発表会「第20回伝統と現代箏曲 秋の調べ」が行われます。同発表会では、サロンでお稽古をしている3人の外国人も2番目に演奏します。  
入場無料ですので、ぜひご覧ください。

日時 11月11日(日) 午後1:30～4:00  
場所 松任学習センターコンサートホール

このページの執筆は、サロンに勤務する方やボランティアの方によるものです。

# “あなたも親善大使”お便りコーナー

このコーナーは、親善友好都市を訪問された方をはじめ草の根レベルで国際交流を行っている方を紹介するコーナーです。皆さまからのお便りをお待ちしています。

## 感謝のオーストラリア旅行

4年前娘が、ペンリス市との高校生ホームステイ交流プログラムに参加し、とても良いところで親切にいただいたことを聞き、嬉しく思っていました。それが、私たち夫婦がオーストラリア旅行をすることになり、できるならば娘がホームステイしていたスケーリコヴァ宅を訪ね、ご両親に感謝の気持ちを伝えたいと思いました。でも、その願望は、英語を話せる訳でもなし、どの駅からどの電車に乗るかもわからず、すぐに壁に突き当たりました。こんな悩みを市役所都市交流課へ相談したところ、ペンリス市の担当者のジルさんに連絡していただき、スケーリコヴァ家の方と連絡をとることができました。訪問したい旨を伝えてもらったところ、シドニー空港まで迎えに来てくださるといことになり、余りの嬉しさに半日仕事も手につきませんでした。

到着ロビーで待っていてくださるお二人を見た時には、涙がこぼれそうになりました。娘の言っていた通り、優しく穏やかなご両親で、私たちの何を言っているか分からない英語も、熱心に聞いてくださり、会話を楽しむ(?)ことができました。残念ながら、我が家にホームステイしていたルーシーさんは、遠くの大学に行っているとのことで会えませんでした。動物園に連れて行ってもらったり、食事をご馳走になったり、ホテルまで送っていただいたりと本当によくしていただきました。単なる観光旅行では味わえない思い出深い旅行となりました。本当にありがとうございました。

小倉 敦子 (吉田町)



▲娘さんのホストファミリーを訪ねた小倉さんご夫妻

当協会では、“あなたも親善大使”をキャッチフレーズに親善友好都市を訪問される会員の方に助成金を交付しています。

## JETのひろば

## 白山市の英語教育は私たちに任せて!

白山市の小学校と中学校で英語指導を行う外国語指導助手(ALT)は、7人となりました。皆さんにインタビューをしました。

①名前(来日年数)

②出身地

③行ってみたいところ

④好きな言葉



①クリスティ  
イネット  
(5年目)

②イギリス・  
ロンドン

③国内では四国八十八ヶ所お遍路巡り、海外では、国際交流員時代に友達になった人々に会いにペンリス市へ行きたい。

④ **"Action is eloquence."**  
(行動は雄弁なり)  
ウィリアム・シェイクスピアより



①フィリップ  
ゼッティ  
(5年目)

②アメリカ・  
コネティカット州

③南極

④ **"Not all that glitters is gold."**  
(輝くものすべてが金とは限らない。)



①ジョン  
マーブル  
(4年目)

②アメリカ・  
ミズーリ州

③インド

④ **"Anything is possible."**  
(すべて可能である。)



①オーソーデ  
ボウ  
(3年目)

②イギリス・  
ウェールズ

③ラオス、ベトナム、グアム、サイパン

④ **"頑張って" "頑張れ"** (これは生徒がいつも答えをあきらめそうになる時、私が言う言葉です。私もこの言葉でよく励まされます。一生懸命頑張ることが大切だから。)



①デボラ  
ジョンソン  
(3年目)

②アメリカ・  
アラバマ州

③中国、韓国。国内では北海道、東京、沖縄

④ **"Gambatte---You can do it!"** (「頑張って。君ならできる!」これは、私がいつも生徒に言う言葉。英語学習は“無理”と思わず、根気と努力さえあればできるのです。頑張つて。)



①クリストファー  
キャンベル  
(2年目)

②オーストラリア・  
シドニー

③行ったことがないところはどこでも

④ **"conscious"**  
(コンシャス、意識をする)



①ダニエル  
ボルウェル  
(1年目)

②アメリカ・  
ロサンゼルス

③モロッコ、レバノン

④ **"日本語が上手じゃないよ。"**

# H.I.A.からのお知らせ

テーマ  
「地球環境へのメッセージ」

## 第13回国際フレンドシップアート展

本市をはじめ、本市の親善友好都市等7ヶ国8都市の小中学生が描いた絵画作品を巡回展示します。世界の子供たちの地球環境への願いをぜひ、ご鑑賞ください。なお、特別展示として、溧陽市の中学生の書25点の展示も行います。

### ●出展都市

静岡県藤枝市、コロンビア市（アメリカ）、ペンリス市（オーストラリア）、溧陽市（中国）、ボストン町（イギリス）、ラウンハイム市（ドイツ）、メキシコシティ（メキシコ）

（市内の小学校から）

千代野小、湊小、広陽小、吉野谷小



| 期 間                 | 場 所                 |
|---------------------|---------------------|
| 10月12日（金）～10月17日（水） | ハーブの里ミントレイノ         |
| 10月19日（金）～10月28日（日） | パーク獅子吼ふれあい館・ふるさと館   |
| 10月30日（火）～11月 6日（火） | キリンビール北陸工場          |
| 11月14日（水）～11月26日（月） | 松任図書館               |
| 11月28日（水）～12月 2日（日） | プラスあさがお（書の併設展示）     |
| 12月 8日（土）～12月17日（月） | 美川コミュニティプラザ（書の併設展示） |
| 12月19日（水）～12月26日（水） | 市民交流センター（書の併設展示）    |

※平成20年1月以降は、作品の出展のあった市内小学校で巡回展示を行います。

### 【書のみ展示】

| 期 間                  | 場 所          |
|----------------------|--------------|
| 10月19日（金）～11月 7日（水）  | 美川文化会館       |
| 11月13日（火）～11月18日（日）  | 鶴来総合文化会館クレイン |
| 1月25日（金）～ 2月11日（祝、月） | 市民工房うるわし     |

## \*\*\*\*\* 参加者募集 \*\*\*\*\*

### 国際理解講座～英語サロン～

市内在住の外国人が自国の文化や風土、観光スポットを楽しく英語で紹介します。

#### 【第1回】 中近東（イランとトルコ）のお話

とき／10月22日（月）

講師／オーゾーデ・ポウさん（イギリス出身、白山市ALT）、  
メティン・レジェブさん（トルコ出身）

#### 【第2回】 ニューヨークのお話

とき／10月31日（水）

講師／キャロリン・ブルックスさん（アメリカ出身、翠星高校ALT）

#### 【第3回】 Life in Sydney

とき／11月7日（水）

講師／ローレン・トリスコットさん（オーストラリア出身、鶴来高校ALT）

※時間はいずれも午後7時～8時30分

ところ／市民交流センター（第1回～2回）

鶴来総合文化会館クレイン（第3回）

定 員／各回40名程度（多数時抽選）

参加費／各回300円（資料代） 申込締切／各回開催の7日前まで

### 世界の料理と文化を学ぼう

保育室  
あり

料理を通して、世界の国を学ぶ講座です。今回のテーマは「家庭料理」。スープ料理をはじめ、これからの季節におすすめの家庭料理を紹介します。

#### 【第1回】 ロシア料理（ボルシチほか）

とき／10月27日（土） ところ／プラスあさがお松任  
講師／中西マリアさん（ロシア出身）

#### 【第2回】 メキシコ料理（タコスほか）

とき／11月8日（木） ところ／鶴来保健センター  
講師／太田マルガリータさん（メキシコ出身）

#### 【第3回】 ベルー料理

とき／11月15日（木） ところ／プラスあさがお松任  
講師／宮川マリッサさん（ペルー出身）

※時間はいずれも午前10時から午後1時30分

定 員／各20名（多数時抽選） 参加費／1回800円

その他／お子様連れの方に保育室を設けます。（申し込み要）

申込締切／各回開催の7日前まで

好評開催中

### 世界の絵本読み聞かせ

原則として毎月第3土曜日 13:30～14:00

場 所：松任図書館2階読み聞かせルーム

対 象：どなたでも

〈今後の予定〉

10月13日（土）： 11月17日（土）： 12月15日（土）  
トルコの絵本： タイの絵本： ロシアの絵本

\*原語と日本語で読みます。

すべての募集に関する問い合わせ・申し込みは、ともに  
市国際交流協会 TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9518  
市国際交流サロン TEL&FAX 076-274-3371

## ボランティア大募集

### 通訳・翻訳ボランティア

通訳、翻訳のお手伝いをしてくださるボランティアの登録を行います。

（条 件）満18歳以上で日常会話が可能の方。

（活動内容）外国からの訪問団の受け入れ時の協力、また、絵本や市ホームページの翻訳のお手伝いや、観光ガイドの研修会の開催。

登録締切／11月9日（金）まで

### 協会クリスマスパーティー（12月9日予定）のお手伝いボランティア

（内 容）司会、内容の企画、会場の飾り付け、料理や飲み物のセット、受付など会員の皆さまの協力が必要です。皆さんのお手伝いをお願いします。

### アトラクション大募集

伝統芸能、音楽演奏、ダンス、その他特技など、クリスマスパーティーでアトラクションを披露して下さる方、グループを大募集します。申込締切／11月22日（木）まで

## 編集後記

国際交流サロンの利用者が3万人を超えた。主な利用は、外国人のための日本語教室だ。平成2年、政府の南米日系人労働者の受け入れをきっかけに、旧松任市の小さな町にも外国人が急増した。そんな彼らが日本で生活しやすいようにとボランティアグループを立ちあげた当時の代表の女性が、今は取り壊された市青年婦人会館の一室で、小学1年生の教科書を使って始めたのが日本語教室の始まりだ。その後、外国人の日本語指導に経験のあった男性が代表として後を引き継ぎ、今の日本語教室の土台を築かれた。その代表は、病室でサロンの設計図を広げ夢描きながらも、オープンを前に、病気のため亡くなられた。サロンでの日本語教室—過去の多くの人の熱い思いと尽力があってこそ、存在する。（U）

発行 ■ 白山市国際交流協会 (Hakusan International Association)  
事務局 / 白山市役所総務部都市交流課  
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9518  
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp